

事業名	事業概要	事業主体	事業期間	進捗状況	復興交付金	現状と課題	全体計画					事業費(千円)										担当課					
							事業費(千円)	財源内訳				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度						
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他												一般財源				
追1 ◎ 海岸施設災害復旧事業	被災した海岸施設に係る応急的な復旧や、新たな基準に基づく海岸防潮堤、水門などの復旧を実施するとともに、地域住民に親しまれていた海水浴場としての砂浜を復旧 ・海岸施設:越喜来地区、下甫嶺地先	県	H23~H27	着手済		【現状】 ・海岸防潮堤高さをT.P+11.5mに設定 ・越喜来地区海岸の仮防潮堤工事は終了 ・平成25年3月に工事発注済 【課題】 ・隣接海岸災害復旧事業など関連事業との調整が必要	5,133,975		5,133,975					1,755,810	2,371,845	1,006,320											建設課
◎ 海岸保全施設災害復旧事業【再掲】	被災した農地海岸保全施設に係る応急的な復旧や、新たな基準に基づく海岸堤防の復旧・整備を実施 ・海岸保全施設:吉浜、沖田、合足	県	H23~H27	着手済		【現状】 ・沖田:防潮堤復旧工事は終了 ・吉浜、合足:防潮堤復旧工事に着手済(応急堤防工事は終了) 【課題】 ・吉浜海岸防潮林用地の取得																				農林課	
○ 漁港関係施設等復旧事業(漁港施設)【再掲】	被災した防波堤・岸壁・臨港道路など漁港施設の復旧 県管理:門の浜、大船渡、綾里、越喜来、崎浜、根白(6漁港) 市管理:碁石、泊里、蛸ノ浦、長崎、合足、小路、野野前、砂子浜、小石浜、鬼沢、泊、小壁、増館、吉浜、扇洞、千歳(16漁港)	県・市	H23~H27	着手済		【現状】 ・市内全22漁港(県営:6、市営:16)の本復旧事業に着手 ・市営漁港における施設数(186施設)ベースの着手率は88%→施設全部の使用を開始した施設は42施設(一部の使用を開始した施設を含めると54施設) 【課題】 ・効果的な事業推進を図る必要がある																				水産課	
追 ◎ 漁港施設機能強化事業【再掲】	地盤沈下被害を受けた千歳、扇洞、吉浜、増館、小壁、泊、鬼沢、小石浜、砂子浜、野野前、小路、合足、長崎、蛸ノ浦、泊里、碁石の市営全16漁港の用地のかさ上げ	市	H24~H27	着手済	有	【現状】 ・測量・設計委託業務終了 ・全16漁港のうち11漁港で工事着手→2漁港(扇洞、碁石)が終了 ・未着手の漁港も災害復旧工事の進捗に合わせて随時発注予定 【課題】 ・災害復旧工事など関連事業との調整が必要																				水産課	
施策エ 上水道・下水道を早期に復旧します。																											
11 ◎ 水道施設復旧事業	・破損配水管、給水設備などの布設替え・修理 ・破損給水設備の修理・交換 ・電気計装設備・ポンプ設備の修理・交換(上水道) ・土地区画整理事業などに伴う送配水管の布設替え ・防災集団移転促進事業で整備する住宅団地への配水管の布設など ・テレメーター設備の更新(簡易水道)	市	H23~H30	着手済		【現状】 ・応急復旧は終了 ・具体的な土地利用計画に対応した水道施設の復旧に着手する予定 【課題】 ・津波浸水区域などの具体的な土地利用が確定後、事業を実施する必要がある	3,888,632	2,766,766		28,600	923,242	170,024	155,850	175,632	438,773	780,743	1,091,080	778,200	315,000	153,354						水道事業所 簡易水道事業所	

事業名	事業概要	事業主体	事業期間	進捗状況	復興交付金	現状と課題	全体計画					事業費(千円)										担当課		
							事業費(千円)	財源内訳				23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度			
								国庫支出金	県支出金	地方債	その他												一般財源	
追3 ◎ 漁業集落排水施設整備事業	蛸ノ浦地区漁業集落排水区域内の防災集団移転促進事業及び災害公営住宅整備事業に係る下水道施設整備	市	H25～H26	検討中	有 ※有	【現状】 ・事業実施に向けて関係セクションとともに協議・検討中 【課題】 防災集団移転促進事業などと調整を図りながら事業を推進する必要がある	56,640																	下水道事業所
施策オ 都市基盤施設の復旧・整備にあたっては、防災機能の向上に配慮するほか、広域幹線交通網の強化や防災拠点として有用な「道の駅」の適正配置など、重要施設などへの重点・優先投資を行います。																								
15 ○	防災・連携道路ネットワークの整備	国・県・市	H23～	着手済		【現状】 ・三陸沿岸道路吉浜道路は工事着手済 ・その他の路線などは、附帯工事などを発注したほか、事業計画を調整中 【課題】 ・高台移転事業やまちづくりなどの土地利用計画や国道・県道の整備計画との整合を図る必要がある ・必要性・緊急性などを考慮しながら計画的に事業を実施する必要があります	288,000	172,800		109,000						58,000	80,000	50,000	50,000	50,000				建設課
16 ◎	交通安全施設災害復旧事業	国・県・市	H23～	着手済		【現状】 ・概ね復旧済 【課題】 ・効果的な事業推進を図る必要がある	20,883					6,998	6,885	7,000										建設課
17 △	被災都市公園修繕事業	市	H23～	着手済		【現状】 ・盛川河川敷公園災害復旧工事終了 ・諏訪前・石橋前公園災害復旧工事終了 【課題】 ・津波浸水区域であることから、周辺の整備と調整する必要がある	197,715					9,733	34,982			50,000	50,000	53,000						住宅公園課
18 △	災害対応強化都市公園事業	市	H26～H32	未着手		【現状】 ・整備予定地に応急仮設住宅が建設されている 【課題】 ・整備が応急仮設住宅撤去後となる	495,000	247,500									95,000	100,000	100,000	100,000	100,000	100,000		住宅公園課

